

## 後援会長挨拶

このたび、高瀬前会長から後援会長を引継ぎました。

本年度は、東京都市大学への名称変更に伴い、後援会も名称を変更。本会誌名もMI-COMからTCU-COMに変更しました。また、大学には新たに等々力キャンパスの2学部が新設され、後援会の会員数も7000名を越える規模になりました。保護者の皆様には日頃の後援会活動

へのご支援に感謝申し上げますとともに、引き続き変わらぬご支援をよろしくお願い致します。

さて、一昨年のアメリカのサブプライムローン問題が昨年9月のリーマンブラザーズ破綻を引起し、これにより、ここ数年に亘る好景気が一転して100年に一度と言われる急激かつ急激な世界的な景気後退の事態となりました。現在、来年度の大学卒業者の就職内定率は昨年の半分以下と非常に厳しい状況にあり、ここ暫くは、企業の新卒採用数も低迷が続くと予想されます。一方、卒業時に正規社員に採用される機会を逃すとその後非正規社員から正規社員になるのは非常に難しくなるという報告も出されています。

私は、2008年1月発行のMI-COM No.37で学生諸君に思うところを述べさせていただきました。すなわち、好景気の就職環境に油断することなく、二度と経験できない学生時代に、学生の本分である勉学に励むこと、強い体力と良好な人間関係を構築する術を身につけること、グローバルな視点で活躍できる準備を始めること、をお願いしました。

経済環境が大きく様変わりしまして、上記の思いをより一層強くしていますが、更に、インターンシップへ積極的参加、および最終年度には卒業研究とともに粘り強い積極的な就職活動を行い、充実した悔いの無い大学生活となるように、最大限の努力をお願い致します。



東京都市大学後援会  
平成21年度会長

**井上 淳**